

資料 3

平成 29 年度 公民館主催事業報告書

公運審提出日 3 月 28 日

No.	実施館	事業名 (講座の名称)	事業目的	期間・回数	参加者数	学習成果	主な講師
1	柳沢	乳幼児講座 私を見つめなおして物語を描こう！ ～絵本で育む心と言葉の世界～	学習・自己実現	4 月 19 日～7 月 12 日 12 回 サークル化のフォロー：9 月 6 日～2 月 27 日 8 回	延 171 人	子どもに向き合い、読み聞かせや絵本作りを学び、オリジナルの絵本を発表し達成感と感動を得ることができた。	青木千景（公益社団法人誕生学協会 誕生学アドバイザー・バースコーディネーター） 萩原みち子（田無絵本を考える会代表）他 2 名
2	柳沢	女性のための講座 私が輝く！ライフスタイル ～私・子育て・仕事をみつめた理想のあり方、暮らし方～	学習・自己実現	9 月 20 日～11 月 29 日 11 回 サークル化のフォロー：1 月 17 日～2 月 14 日 3 回	延 149 人	自分に合った生き方のみつめ直し、理想の暮らしや働き方に改めて向き合い、自分にとっての理想のライフスタイルやそれを実現するにはどうしたらいいかを考える機会を提供できた。	竹内千寿恵（NP0 法人 Mystyle @代表理事） 藤田潮（and Cs 代表） 佐藤うらら（株式会社 にわと蔵代表取締役）他 1 名

3	柳沢	柳沢公民館フェスティバル ヤギフェス vol 7 ～つながるやぎさ輪～	地域づくり	12月3日(日) 実行委員会 10回	来館者 580人 参加者 117人 実行委員会 延 78人	実行委員会で話し合いを重ね、公民館全体を「やぎさわの森」とし、発表、展示を行い、多くの市民が集い、交流し、地域のつながりを生み出す全世代参加型のフェスティバルを創り上げた。	音響：FM西東京
4	柳沢	親子対象講座 みんなの遊び場— ハラハラ！ドキ ドキ！ワクワク！ ひろばに集まれ！	学習・自己実現	1月21日・2月11日 ・3月4日 日曜日 3回	延 126人	家庭では経験できないダイナミックな内容と大規模の遊びを親子が同じ体験をすることで、普段の生活では見られない意外な一面を、垣間見ることの出来る良い機会になった。異年齢の多くの子ども同士や他の家族と触れ合うことで、家庭を越えた交流を経験できた。	高橋真生・門馬純 (NPO 法人 東京学芸大こども未来研究所) 兵頭正之 (針プロダクション) 中尾眞砂美 (西東京プレーパーク★キャラバン)
5	柳沢	柳沢寄席	交流	2月6日(火)	93人	達成	日本落語協会所属 <small>やなぎや</small> 柳家さん <small>じゃく</small> 若 (落語家、日本落語協会所属) ユニット・アクトリー (東京都消費生活総合センター出前寄席所属芸人)

6	田無	現代的課題を考える講座 ～このまちに子どもの居場所をつくるために～	学習・自己表現	1月6日～2月10日 毎週土曜日※2月4日(日)のみオープン講座映画「さとにきたらええやん」上映会 6回	延 176 人	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの不安な気持ちや、言葉にできない思いに寄添える大人が増えることが急務であることを参加者全員と共有することができた。 ・市内の居場所づくりの先駆的事例を知ることができた。 ・オープン講座「映画 さとにきたらええやん」をみることで地域の子どもとその家庭に寄添い続ける大人たちの姿を知り、子どもも大人も安心して過ごせる居場所の必要性を共有する事が出来た。 	木本ゆう（大妻女子大非常勤講師。研究テーマ 子どもの疎外・子どもの自殺）、島田幸夫（適正指導教室指導員経験）、渡邊憲士（丹誠塾塾長）、宮崎洋子（西東京市教育部学校支援課）、岸田久恵（猫の足あと代表）、古林美香（放課後カフェ代表）
7	芝久保	ステンドグラス講座	交流	12月6日～2月7日 水曜日 6回	延 87 人	制作しながら参加者同士の交流は十分に深められた。芝久保公民館に初めて来られる参加者も多く、公民館で行っている活動などに興味をもってもらえることができた。完成させたことで、普段はなかなか味わえない達成感を味わうこととなった	本保佐季子（ステンドグラス作家）

8	谷戸	乳幼児をもつ母親のための講座 いきいきママのすこやか子育て	学習・自己実現	9月20日～11月22日 10回 サークル化フォロー： 11月29日～2月21日・8回	延 186 人	乳幼児の発達、食育や歯の健康などについて学び、子育て中でおろそかになりがちな母親自身の健康を見直し、親子ともに健やかな体と心を保つきっかけとなった。	喜田貞（まちかど保健室副会長）他5名
9	ひばりが丘	乳幼児を持つ母親のための講座 ココロとカラダのイキイキレシピ～ コーチング&食育でママ活！	学習・自己実現	4月22日～7月7日 10回 サークル化フォロー及び準備会：8回	延 228 人	日常生活の中で抱える不安や課題の解決を目指し、コーチングと食育を学んだ。また参加者が相互に語り合うことで地域の女性や社会的課題に気づく契機になった	石川りつこ（生涯学習開発財団認定プロフェッショナルコーチ） 近藤恵津子（食育プロデューサー）
10	ひばりが丘	音楽講座 たのしくギターを弾こう	学習・自己実現	8月22日～2月27日 第2・第4火曜日	延 355 人	ギターの初級講座として実施。これまで全くギターを弾いてない又はほとんど弾いてない方が6割という中で、ギターの持ち方から始めたが、講師と補助講師の3名であったことや仲間として学ぶこと等が学習意欲を膨らませ、演奏を重ねることで音楽の楽しみを十分に味わう機会を提供できた。	橋本道範（ギター教室講師）、 補助講師：橋本美根子（ギター教室講師）、森忠（ひばりが丘ギターアンサンブル元主宰）

11	ひばりが丘	保育付講座 ハッピー体質へGO！～ココロにイキイキいろいろシャワー～	学習・自己実現	9月22日～12月8日 11回 サークル化フォロー：4回	延181人	様々な複数の地域の先輩女性に接することで「子育て中の女性の生き方」の形を考え合うおができた。さらに社会的課題（LGBTや男女格差）について考えるきっかけとなった。	小尻美奈（アンガーマネジメントコンサルタント）、原ミナ汰（NPO 法人共生ネット代表理事）、熱田敬子（早稲田大学文化構想学部助教）他5名
12	ひばりが丘	子どもの課題を考える講座 「子どもの心の育ち」を学ぶ	学習・自己実現	1月7日（日） 1回	50人	不登校に悩む子どもに寄り添うには、今子どもに何が起きているのかを想像することが必要と考える。今回の講座を通して、客観的に子どもの心を捉えることを学び、想像するためのヒントを得る機会となった。	田中哲（東京都立小児総合医療センター副院長・子ども家庭支援部門長、日本児童青年精神医学会理事、日本子どもの虐待防止学会代議員、子どもの虐待防止センター理事）
13	保谷駅前	映像から「今」を考える	学習・自己実現	①6月4日（日） ②12月6日（水） ③1月25日（木）	①32人 ②44人 ③36人	「貧困」「差別」「障がい」など、個人の努力や自己責任では解決できない問題について、映像の力を借りることで他人事ではなく自分の問題として捉え、人間関係や社会がより良くなるためのヒントを得る機会となった。	【上映作品】 ①「冬のメイ」 ②「フィラデルフィア」 ③「スタートライン」